

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2021 年 2 月 6 日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」宇都宮海道校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5			多少運動も可能なスペースを確保できる人数での受け入れを行っている
	②	職員の配置数は適切であるか	5			適正な配置基準を満たしている
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		3	2	職員の補助や掲示物での注意喚起も含め可能な範囲で配慮を行っている
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	5			定期的な会議の中で事業所の運営に PDCA サイクルを用いて業務の振り返りを行い方針を検討している
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5			毎年アンケート調査を行い、ご回答頂いた内容については事業所内で話し合いの場を作り職員間で共有を行っている
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5			結果についてはファイルに綴り、保護者が手に取れるように設置。HP 上には毎年更新している
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5			定期的な外部監査を行っている
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5			社内 Web 研修の参加や職員から希望が出た外部研修については業務に支障がない程度にできる限り受けられるよう対応している
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			アセスメントシートを活用し客観的な視点での見立てを行っている。また、モニタリングで保護者のニーズを聞き取り個別支援計画の目標設定に反映している
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5			定期的なアセスメントシートの運用を行っている
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5			支援プログラムについては個別支援計画をもとに、個々のお子さんに合った内容を職員全体で共有しながら立案している
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5			保護者の方からのニーズ、お子さんの発達段階や課題等を事業所内で情報共有し、工夫のアイデアを出し合いながらプログラムを考えている
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	1		特に長期休暇の場合には、学校から出された課題に取り組んだり、生活リズムが安定しているかの確認などを行っている
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	1		基本的に個別支援を前提として支援計画作成。不定期開催にはなるが、小集団療育も行き、そこで集団活動での課題の把握やそれに対する支援をしている
⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3	2			

	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5			就業後に職員全体で1日の振り返りや共有事項、明日の予定についての確認をしている
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5			支援内容については担当した支援員が支援記録に記入し、記入後は他の職員が内容を確認
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5			通常6か月期間のモニタリングを行い、目標の見直し等の検討をしている
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	4	1		本人や保護者の方からのニーズを踏まえ、複数の目標に沿った活動を行っている
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3	1	1	担当者会議には基本的に児童発達管理責任者が参画。状況に応じて支援員にも参画する
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	3	1	1	各学校との情報連携はまだ不足しているが、予定については保護者を通して確認させて頂いている。今後、学校と連携をしていく中で、密に情報交換ができることを目指していく
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		2	3	現在、対象児なし。今後、受け入れを行う場合に、十分に受け入れ態勢を検討した上で対応を検討していく
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	1	2	保護者の方からの要望をお聞きしながら対応を行う
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		2	3	現在、対象児なし。必要に応じて対応を検討する
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	1		
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		1	4	必要に応じて、今後検討していく
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			5	地域との連携深めるよう努めていく
の連携	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5			支援後は保護者の方とのフィードバックの時間があり、そこでいまの課題や困り感などがあればお聞きし、必要であれば次回以降の支援に組み入れていく
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		3	2	現状、プログラム化されたペアレント・トレーニングについては実施はないが、ご要望に応じて検討していく
	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5			都度、丁寧な説明を心掛けている。必要に応じて、市に問合せなどを行っている
保護者へ	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	1		日常生活における課題などをお聞きし、支援に取り入れている。必要な時には、面談を行っている

の 説 明 責 任 等	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	2	2	今年度はコロナ感染の影響もあり開催には至っていないが、ご要望をお聞きしながら、保護者会の開催は今後検討していきたい
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5			管理者が窓口となり対応。内容については、すぐ内部で共有し対応・対策について検討し、周知までを迅速に行う
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	1		教室ブログの更新、LINE やメールを活用し全体への周知を行っている
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	5			個人ファイルや PC に関して、使用後は鍵付きのロッカーや引き出しに必ず保管している
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5			
非 常 時 等 の 対 応	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			5	地域連携に繋がる取り組みについて今後検討していきたい
	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	1		各種マニュアルごとにファイリング。定期的に注意喚起などを行い、事業所内の対策について発信
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5			水害、地震、火災など複数の非常災害を想定した避難訓練を実施している
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5			全職員を対象とし、虐待防止研修を行っている
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	1	1	内部で共有している
④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		1	4	現在、対象児童なし	
④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5			危険を感じた場面で都度、ヒヤリハットを作成。内部で共有し対策について職員間で検討する	

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2021年 2月 6日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」宇都宮海道校 保護者等数（児童数）： 18 回収数：16 割合： 89 %

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	16			
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	13	2	1	内部、外部研修や事例検討の機会を定期的に設け、支援の質の均一化や向上を目指していく
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	6	3	ご意見を参考にしながら可能な範囲で設備等の適切な対応をしていく
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	16			
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	14	2		活動プログラムに関しては、個別支援計画の目標を基にアセスメントやお子さん、保護者の方からの情報を踏まえ、お子さんに合った工夫を考え支援を行っている
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	6	5	ニーズをお聞きした上で、適切に対応していく
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	15	1		
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	16			支援実施後のFB時に支援内容やお子さん状況についてのお話をお伺いしている。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	15	1		
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	8	4	4	状況とニーズを踏まえながら、リモートを含めた開催方法については検討していく
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	14	2		管理者が対応窓口として、ご意見を伺った内容についてはすぐに内部で協議し迅速に対応していく
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	16			
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	13	2	1	
⑭	個人情報に十分注意しているか	16			個人情報に関しては事務室で管理。ご契約時に個人情報の取り扱いについて説明	

非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	1 4	1	1	
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	1 2	3	1	
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	1 5	1		今後もお子さんや保護者の方に満足頂ける支援や環境を提供できるよう運営していく
	⑱	事業所の支援に満足しているか	1 4	1	1	新しい教材・教具を導入するなど、個々の特性の応じた対応ができるよう今後も検討していく

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。